

都道府県別 人口 10 万人当たり自殺率の調査結果について

植村弘也 (227x001x)

1. Introduction

コロナの影響か、2020 年に 11 年ぶりに自殺者が前年に比べ増加したとのニュースがあった。自殺した人物の男女比等に言及した記事は非常に多かったが、都道府県別の調査結果という物は比して少なかったので、それを可視化することに興味を持った。

2. Method

視覚的に、直感的にどの県での自殺率が高いのかわかりやすくするために、色で差付けた日本地図を用意した。また、正確な値が分かるようマウスイベントを設定した。そしてこれらの数値を一纏めにした棒グラフを用意した。

3. Result

作成したページの出力結果を図 1 に記載する。

The more suicides, the denser.
Mouse over to see prefecture name and suicide rate per 100,000 people.

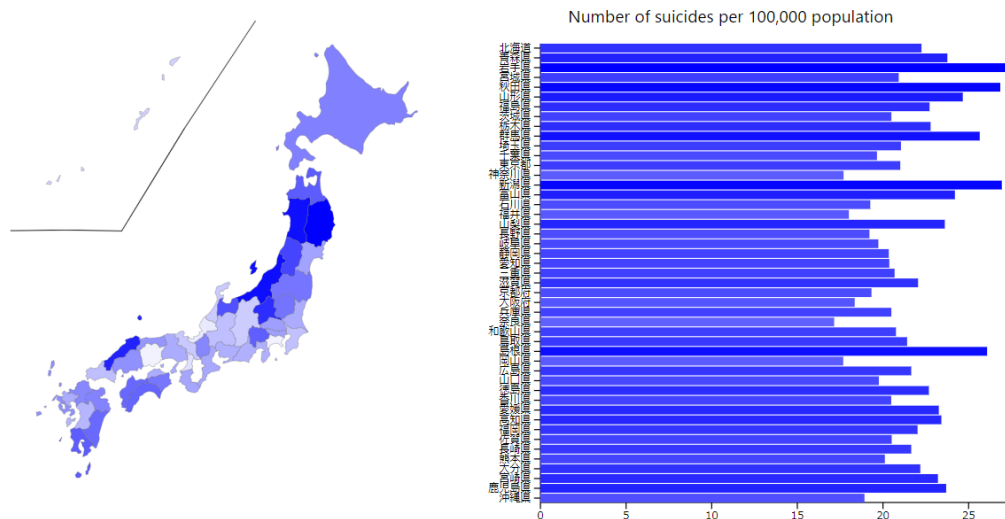


図 1

最も自殺率が高いのは岩手県で、最も低いのは奈良県であると分かった。

4. Discussion

図 1 の地図から、近畿の自殺率が比較的低いことが分かる。反対に中部地方北から東北地方にかけて自殺率が高い結果になった。ここで、人口密度等を調べると、自殺率の高

い県は決まって人口密度が低い。だが逆に自殺率の低いところは人口密度が高い、という事では無かった。相関関係があるというには無理矢理であるかもしれない。

5. Conclusion

都道府県別に自殺率を可視化した結果、特に自殺率の高い地域と低い地域とが分かれていることを確認できた。また、別途調べた結果、自殺率の高い地域は人口密度が低い傾向にあることが分かった。可視化の内容としては、カラースケールを使って各値に応じた適切な色を設定して、適切な可視化を行えたと思う。どこの県が自殺率が高いか、または低いかを一目で分かるように出来た。

6. Reference

https://uub.jp/pdr/s/kor_2.html

https://uub.jp/pdr/j/j_4.html

<https://qiita.com/ran/items/d88c5126362576be3291>